

**製品名: CD51 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82620**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	116kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD51
別名	ITGAV; MSK8; VNRA; VTNR
遺伝子 ID	3685.0
SwissProt ID	P06756
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD51 (AA: 追加 31-189) の精製された組み換え断片。

**背景**

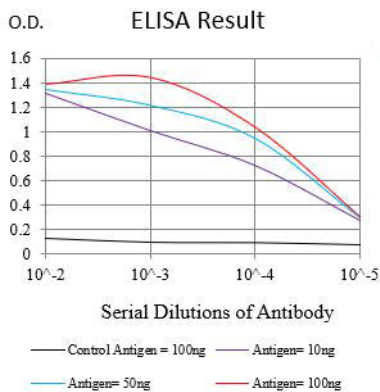
この遺伝子産物はインテグリン  $\alpha$  鎖ファミリーに属します。インテグリンは、 $\alpha$  サブユニットと  $\beta$  サブユニットからなるヘテロ二量体の膜貫通タンパク質であり、細胞表面接着とシグナル伝達に機能します。コードされているプレプロタンパク質はタンパク質分解

によって処理され、 $\alpha V$  サブユニットを構成する軽鎖と重鎖を生成します。このサブユニットは、 $\beta 1$ 、 $\beta 3$ 、 $\beta 5$ 、 $\beta 6$ 、および  $\beta 8$  サブユニットと会合します。 $\alpha V$  と  $\beta 3$  サブユニットからなるヘテロ二量体は、ヒトロネクチン受容体としても知られています。このインテグリンは、血管新生と癌の進行を制御する可能性があります。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生成されます。インテグリン  $\alpha 5$  サブユニットとインテグリン  $\alpha V$  サブユニットは、それぞれ異なる遺伝子によってコードされていることに注意してください。

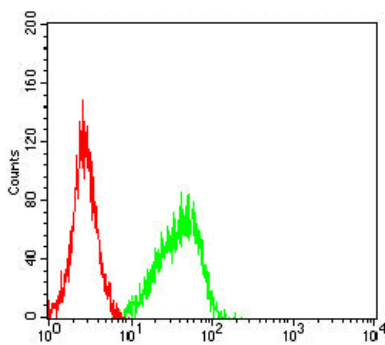
## 研究分野

PI3K-Akt シグナル伝達経路

## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD51 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した B16 細胞のフローサイトメトリー分析。